

株式会社プレナス
2024年2月期第1四半期
決算説明資料

Plenus

2023年7月13日

- ✓ ウイズコロナの状況の中、当社グループは引き続き食のインフラ企業としてお客様の満足の実現と、お客様と従業員の安全を考慮した店舗運営を実施。
- ✓ 2023年2月に上場を廃止。
店舗拡大戦略の推進や、経営管理・業務プロセス改革について、短期的な成果に捉われず、中長期的な視点から一貫性を持った意思決定を迅速かつ柔軟に実践する体制の構築が目的。
- ✓ 2024年2月期第1四半期累計の業績は3期連続で増収、営業利益は3期連続で増益、経常利益・当期純利益は3期ぶりに減益。
 - ・店舗経費の増加や原材料価格高騰の影響があったものの、既存店売上高の増加等によって増収、営業利益は増益。なお、経常利益や当期純利益は助成金収入や為替差益の減少等が主な要因。
- ✓ 引き続き前期施策を継続。
 - ・原材料価格やエネルギーコスト高騰の影響は一部商品の価格改定やメニューリニューアルで対応。併せてイベント需要の獲得の強化やアプリ等の活用による来店促進施策を実施。
 - ・新店舗モデルは引き続き検証し、今後の出店に向けた仕組みを構築。

既存店売上高の増加等で増収、営業利益は増益、経常利益や四半期純利益は減益。
 経常利益は助成金収入や為替差益の減少等が主な要因。

(単位：百万円・%)

	前期実績		当期実績		前年対比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	36,601	100.0	39,651	100.0	3,049	8.3
売上総利益	18,994	51.9	20,162	50.8	1,167	6.1
販管費	17,694	48.3	18,471	46.6	776	4.4
営業利益	1,300	3.6	1,691	4.3	391	30.1
経常利益	2,462	6.7	1,874	4.7	△ 588	△ 23.9
四半期純利益※	1,402	3.8	1,216	3.1	△ 185	△ 13.2

※親会社株主に帰属する四半期純利益

1Qは既存店売上高の増加等で増収、営業利益は増益、経常利益や四半期純利益は減益。
売上高ははっともっとが好調に推移していることに加え、やよい軒、MKレストラン、海外が回復。

●前年対比（四半期別）

(単位：百万円・%)

	前年	1 Q 実績	増減
売上高	36,601	39,651	3,049
売上総利益	18,994	20,162	1,167
販管費	17,694	18,471	776
営業利益	1,300	1,691	391
経常利益	2,462	1,874	△ 588
四半期純利益※	1,402	1,216	△ 185

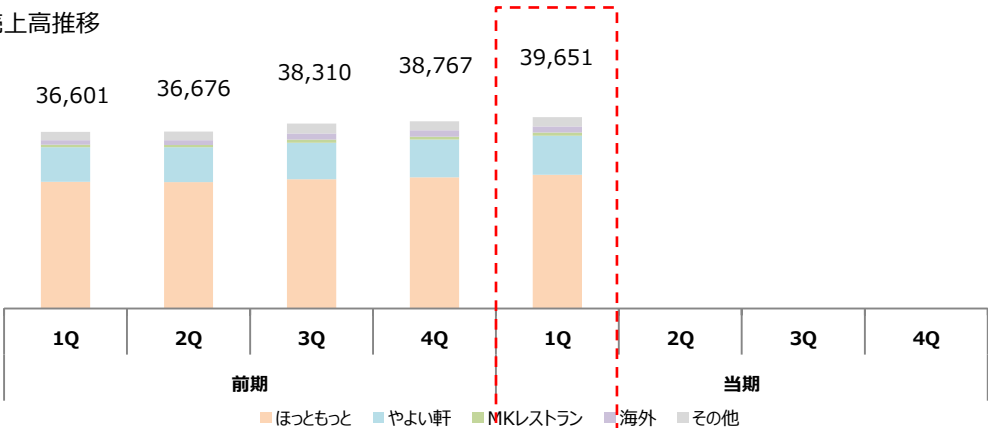
※親会社株主に帰属する四半期純利益

●セグメント別売上高

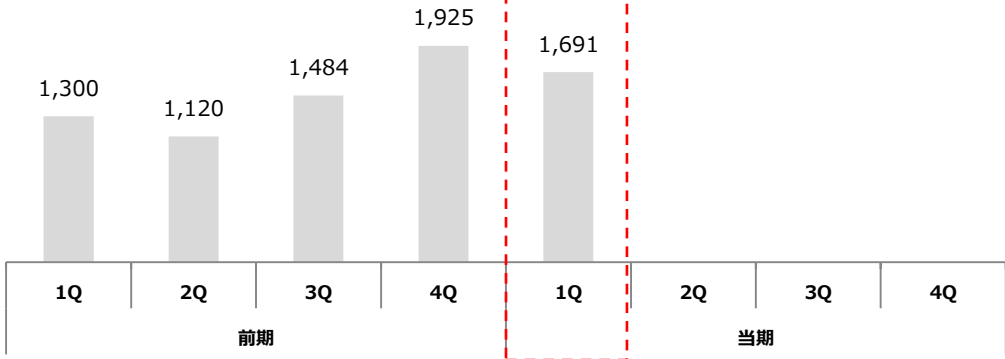
(単位：百万円・%)

	前期	1 Q 当期	増減
連結合計	36,601	39,651	3,049
はっともっと	26,226	27,694	1,467
やよい軒	7,198	8,066	868
MKレストラン	531	670	139
海外	922	1,290	368
その他	1,723	1,929	205

●売上高推移



●営業利益推移



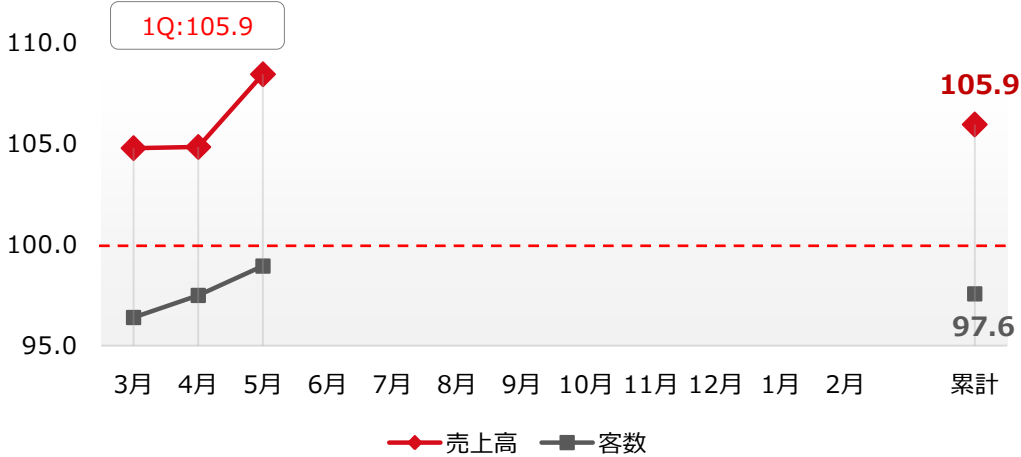
事業概要と店舗状況



(事業概要)
つくりたてのあたたかいお弁当を持ち帰り方式で販売する「ほっともっと」の展開
直営店での販売のほか、加盟店等に食材・包装資材等の販売、ロイヤリティ等の収入の取得

	前期1Q	当期1Q	増減
店舗数	2,480	2,452	△ 28
出店	1	3	2
退店	9	15	6
直営店	565	566	1

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 季節商品のブラッシュアップや高付加価値商品の投入等により、来店動機に繋げ客単価増を目指す。
- 年間を通して店舗ツールやHPにスポーツ選手を起用し、スポーツイベントイメージを醸成。年間行事時期の利用促進施策や営業活動の強化により特注売上獲得を目指す。
- 原材料価格や物流費などの上昇を受け、2023年1月に一部商品の価格を改定。
- 新店舗モデルを検証し、今後の出店に向けた仕組みの構築を行う。



●3月
海鮮天丼・海鮮天とじ丼
佐々木朗希選手CM



●4月
野菜が摂れるビビンバ
ガパオライス



●5月
古賀紗理那選手CM
～レモンが決め手！～旨塩豚カルビ弁当

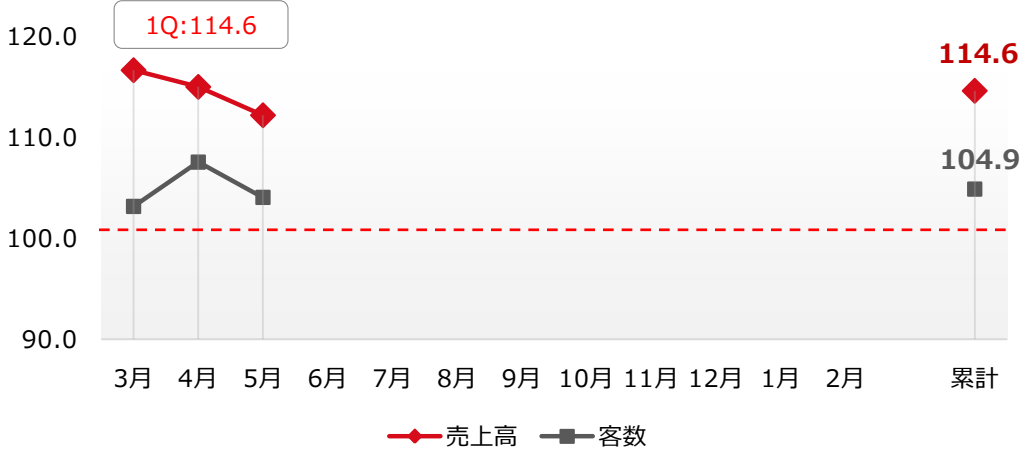
事業概要と店舗状況



(事業概要)
定食類を店内飲食方式で提供する「やよい軒」の展開
直営店での販売のほか、加盟店等に食材・包装資材等の販売、ロイヤリティ等の収入の取得

	前期1Q	当期1Q	増減
店舗数	366	361	△ 5
出店	0	0	0
退店	5	3	△ 2
直営店	268	265	△ 3

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 四季に合わせた展開や顧客ターゲットの明確化によって商品に付加価値をつけることで顧客層と利用機会の拡大を図る。
- 新やよい軒公式アプリと新券売機の機能を活用した販売促進政策と顧客層に対応した情報発信による認知拡大を行い、売上増加を目指す。
- 原材料価格や物流費などの上昇を受け、2023年2月に一部商品の価格を改定。
- エリアやロケーションに応じた店舗モデルを検証し、今後の出店に向けた仕組みの構築を行う。



●3月
とり天とだんご汁の定食
辛うま麺



●4月
ニラ豚定食
GWおすすめメニュー



●5月
アカモクねばとろとり天の定食
アカモクねばとろ定食

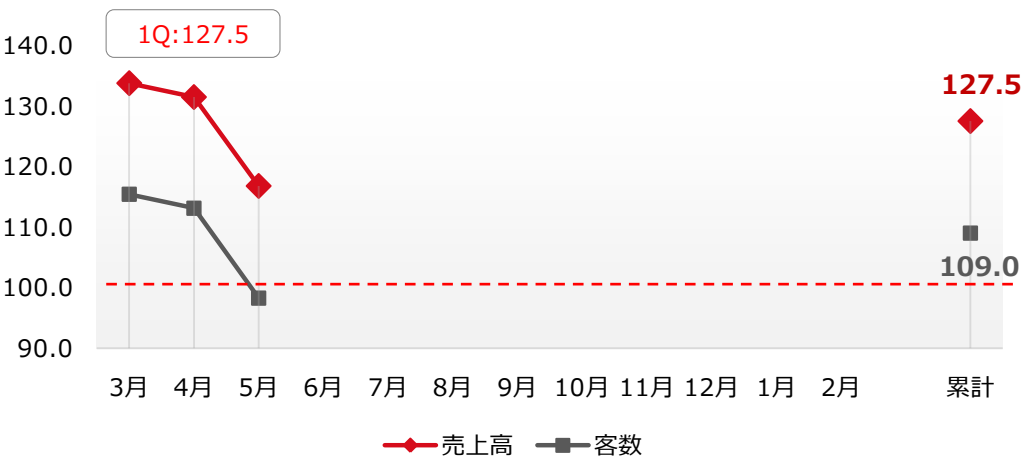
事業概要と店舗状況



(事業概要)
しゃぶしゃぶや本格飲茶等を店内飲食方式で
提供する「MKレストラン」の直営店での展開

	前期1Q	当期1Q	増減
店舗数	25	25	0
出店	0	0	0
退店	0	0	0
直営店	25	25	0

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 食材にこだわった「しゃぶしゃぶ」と専門店レベルの「本格飲茶」を気軽に、心おきなく楽しめるブランドとして更なる価値向上を図る。
- 3月に春夏限定レモン塩スープの販売、プレミアム飲茶をリニューアル
- 業務効率化・サービスレベル向上に向けた設備の導入開始。



3月に春夏限定レモン塩スープの販売
鶏ダシにレモン果汁を加えたコクもあり
あっさりとした、後味がクセになるスープ。



専門店さながらのこだわりの美味しさを堪能
していただけるプレミアム飲茶をリニューア
ル。

事業概要と店舗状況

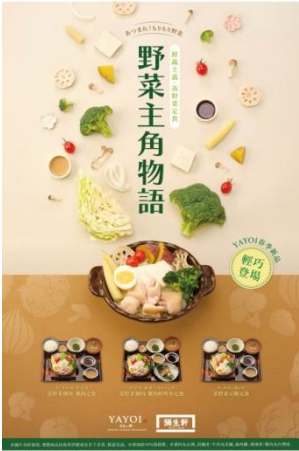


(事業概要)
「HottoMotto」の加盟店による展開
「YAYOI」の直営店による展開
アジア・オセアニア地区やオーストラリアにおけるフランチャイズ本部としてロイヤリティ等の収入の取得

	前期1Q	当期1Q	増減
ほっともっと店舗数	8	4	△ 4
出店	0	0	0
退店	0	1	1
やよい軒店舗数	245	245	0
出店	2	2	0
退店	2	2	0

トピックス

- 地域特性に合わせた事業展開アプローチの導入。
各モデルの成功要因を分析し、新規市場展開を目指す。
- 人流の増加により売上は回復傾向、前年同期比 + 40%。



台湾冬春メニュー

総資産は10,019百万円の増加。

●B/Sサマリー

単位：百万円

	2023年2月期 期末	2024年2月期 1Q	増減
流動資産	32,295	41,636	9,341
現金及び預金	19,850	28,640	8,790
固定資産	48,776	49,454	677
資産合計	81,071	91,091	10,019
流動負債	16,463	26,386	9,923
固定負債	11,543	11,582	38
負債合計	28,006	37,969	9,962
純資産合計	53,065	53,122	57
自己資本	52,066	52,161	95
負債純資産合計	81,071	91,091	10,019
自己資本比率(%)	64.2	57.3	△6.9

・会計監査人の名称
有限責任監査法人トーマツ

また、以下の情報につきましては、下記にて開示しております。

項目	記載箇所	URL
財産及び損益の状況	当社HP「財務ハイライト」	https://www.plenus.co.jp/ir/financial/
主要な事業内容	当社HP「会社概要」	https://www.plenus.co.jp/company/outline.html
主要な営業所及び工場	当社HP「事業所案内」	https://www.plenus.co.jp/company/office.html
重要な親会社及び子会社の状況	当社HP「グループ会社紹介」	https://www.plenus.co.jp/company/group/
コーポレート・ガバナンス	当社HP「コーポレート・ガバナンス」	https://www.plenus.co.jp/ir/governance/

Plenus